



皆様に身近な公文書館をめざして！



本年4月に公文書館長に就任しました樋口一美です。どうぞよろしくお願ひします。

今、世界中、そして日本中で新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて取組が行われています。本市においても様々な対策に取り組んでいます。これまでほぼ人類が経験したことのない、こうした事柄は記録として後世に残し、活かしていくことが重要です。

そうした貴重な記録を市民共有の知的資源として保存し、活用するのが公文書館の機能であり、大切な役割です。

こうした役割を担う公文書館の館長として

皆様に親しんでいただける身近な公文書館を目指してまいります。

今年度も、本市の成り立ちや特色をテーマにした企画展等も開催し、多くの皆様のお越しをお待ちしています。

相模原市立公文書館 館長 樋口 一美

適切な管理保管の拠点として

多くの皆さんにご支援頂き、1年間という短い期間でしたが、無事に業務を遂行できたことに御礼申し上げます。在任中には、体制の見直しなど進めてまいりましたが、まだまだ道半ばというところです。

今後とも、公文書館が適切な管理保管の拠点として整備が進められ、ますますの発展をされることを祈念しております。

相模原市立公文書館 前館長 谷 圭介

話題

行政文書の管理に おける「歴史的緊急事態」

東日本大震災における公文書の不適切な管理を踏まえ、「行政文書の管理に関するガイドライン」が2012年に定められ、新型コロナウイルス感染症に係る対策について、初めて「行政文書における歴史的緊急事態」に指定されました。これまで、歴史的緊急事態

に指定された事例はありません。

歴史的緊急事態に指定されると、将来の教訓として公文書管理を徹底するため、緊急事態に対応する会議等における記録の作成が義務付けられます。

本市では、相模原市公文書管理条例に基づき、公文書の作成が義務付けられています。

市民共有の知的資源として、後世に残す歴史的公文書

公文書館の役割

公文書は、市民共有の知的資源として、市政に対する市民の知る権利を尊重し、市の諸活動を現在及び将来の市民に対する説明責任を果たすため、適正に管理する必要があります。

公文書館は、こうした公文書のうち、後世に残すべき重要な公文書を「歴史的公文書」として保存し、市民利用を提供する役割があります。



歴史的公文書目録を更新

歴史的公文書は、例年、公文書としての保存期間が満了し、公文書館に移管されます。

令和2年4月は、令和元年度までに、保存期間が満了し新たに公文書館に移管を受け、目録化した歴史的公文書1,517点を追加しました。これまでに全体では25,477点を保存しています。



■ 目録総数 25,477件

[内訳]

- ・旧相模原市 5,157件
 - ・旧城山町 1,999件
 - ・旧津久井町 15,260件
 - ・旧相模湖町 980件
 - ・旧藤野町 2,081件
- (旧市町の日録には、それ以前の町村の日録が含まれています。)

■ 目録簿冊 3種類 5冊

- ・年度順 (各年度別)
- ・資料群順 (市・町・村別)
- ・追加分 (平成31年4月分)

行政資料とは・・・

公文書館では、歴史的公文書とともに行政資料を収集・保存しています。

行政資料は、行政運営上使用することを目的に作成した冊子等で、市民の皆さんが利用できる資料です。

公文書館では、こうした行政資料のうち、歴史資料として重要なものを「保存行政資料」として永年にわたり保存します。



行政資料は、各種計画や会議録、予算書のほか、旧町時代の計画、歴史や生活文化など、大正4年から現在まで、5,220点(令和2年5月1日現在)を保存しています。



第16回企画展 開催期間 令和元年10月8日～12月22日

「使っているかも？ 相模原生まれのエネルギー

～水車からメガソーラーまで」



◎展示資料	29点
◎来場者数	133人(延べ人数)

今、電気などのエネルギーについては、地球温暖化や様々な災害に備えて地産地消型が見直されつつあります。

そこで、エネルギーの地産地消で昔に行われた事や、現在行われている事を歴史的公文書などで紹介しました。

自然を工夫して利用した水車や、地域のための水力発電、そして清掃工場の熱供給や発電、大規模な太陽光発電をパネルで展示するとともに関連した公文書を展示しました。

— 主な展示文書 —

- ・水車設置願 (川尻村文書)
- ・水澤発電所電気事業経営許可申請書 (鳥屋村文書)
- ・自家用水力電気工事施工願 (青根村文書)
- ・北清掃工場蒸気他タービン設備中写真

第17回企画展 開催期間 令和2年2月4日～3月1日

「大正」という時代

大正時代は、約14年の短い期間でしたが、大正9年には国勢調査の開始、大正13年はメートル法施行、大正14年に普通選挙法成立など現代のくらしの基礎が作られた時代でした。

一方、大正12年関東大震災という未曾有の災害がおこり、戦後70年からたつ今も心の傷は……

本市で保存している関係する歴史的公文書、行政資料や国公文書などを展示しました。

◎展示資料数	53点
◎来館者数	48人(延べ人数)

※3月29日までの予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため休館になり期間短縮しました。

— 主な展示文書 —

- ・元号検定ノ詔書 (国立公文書館)
- ・衆議院選挙改正法律 (国立公文書館)
- ・天変地異ノ兆シ認メタルトキ急報方
(鳥屋村文書)



紫宸殿上御即位の圖 (大正天皇)

☆☆ 公文書館からのお知らせ ☆☆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公文書館は3月2日から5月31日まで臨時休館しています。

公文書館では、歴史的公文書や行政資料のほか、広報的資料を収集・保存し、企画展や講演会などを通じて、市民の皆様にご利用いただいています。

休館中は、歴史的公文書の目録・細目録化作業や今後予定する企画展や講演会などの準備を行っていました。併せて、効果的効率的な施設運営をするため、公文書館体制の見直し検討を行っています。これから、企画展等も実施してまいりますので、ぜひ、公文書館へお越しください

有償刊行物の新刊

令和2年度からスタートした相模原市総合計画をはじめ、「市民協働推進基本計画」や「子ども応援プラン」など各部門別の計画書を販売しています。

休館日のお知らせ

月曜日、年末年始、祝日、第3土曜日及び翌日曜日

(※令和2年度は試行)

◇◇ 広報的資料とは、

公文書館では、歴史的公文書や行政資料のほかに、市の施策や制度などを周知、啓発するためのチラシやポスター、ノベルティグッズなどを「広報的資料」として収集・保存しています。

広報的資料は、当時の市の施策や時代を反映する貴重な資料として、企画展などの際に活用しています。

まだまだ広報的資料は少ない状況であり、今後、各機関などの協力を得て、計画的に収集していく必要があります。



≪編集後記≫

今年度から初めて女性館長を迎え、7人のメンバーで相模原市立公文書館をスタートいたしました。

毎日、楽しく、笑顔を忘れず、「ワンチーム」を合言葉に結束力を高め、身近な公文書館を目指して頑張っています。

皆さんお待ちしております。(S)

公文書館だより 第11号 発行日 令和2年5月28日

編集発行 相模原市立公文書館 電話 042 (783) 8053

〒252-5192 相模原市緑区久保沢 1-3-1 城山総合事務所第2別館3階

